**横浜美術館「トライアローグ:横浜美術館・愛知県美術館・富山県美術館 20世紀西洋美術コレクション」
(2020年11月14日[土]~2021年2月28日[日])関連イベント****「《王様の美術館》からつむぐ物語」入選作品発表！
森山未来さんによる入選作品の朗読・パフォーマンス映像を公開**

現在開催中の「トライアローグ展」関連イベントとして、出品作品ルネ・マグリット《王様の美術館》から創作した物語を募集したところ、1,000点を超えるご応募をいただきました。このたび、入選作品3点を決定し、この3つの物語を俳優・ダンサーの森山未来さんに朗読・パフォーマンスで表現していただいた映像をウェブサイトと展覧会会場にて公開いたしました。

**入選作品概要**

約1,000点の応募作品には、一般の方からの作品に加え、横浜市内外の複数の学校が授業で取り組み、児童・生徒の皆さんの物語を送り届けてくださいました。

数多くの魅力的な作品のなかから、厳正なる審査の結果、入選作品3点を決定。審査にあたっては、「絵画に描かれているものを起点として発想されているか」、「そこから《王様の美術館》の鑑賞を深めることができるか」という観点を重視しました。

森山未来さんによる入選作品の朗読・パフォーマンス

入選した3つの物語を、俳優・ダンサーの森山未来さんが朗読し、さらに物語の世界観をパフォーマンスで表現していただき、映像化しました。その映像をウェブサイトと本展会場にて公開いたします。

入選作品概要、森山未来さんによる朗読・パフォーマンスについては、添付資料をご覧ください。

トライアローグ 横浜美術館・愛知県美術館・富山県美術館 20世紀西洋美術コレクション

いま日本で観ることができる、珠玉の20世紀西洋美術が横浜に集結。国内の各地域を代表する公立美術館3館が誇る西洋美術コレクションから、ピカソ、ミロ、ウォーホルらの約120点の作品により、表現手法と概念の刷新が繰り返された20世紀の西洋美術の足跡をたどります。当館長期休館前、最後の展覧会となる本展に、ぜひご来場ください。

※本展は日時指定予約制です。詳細はウェブサイトにてご確認ください。

会期:2020年11月14日(土)~2021年2月28日(日) 開館時間:10時~18時 *入館は17時30分まで

会場:横浜美術館(横浜市西区みなとみらい3-4-1) 休館日:木曜日(2021年2月11日を除く)、2月12日(金)

展覧会特設サイト:<https://yokohama.art.museum/special/2020/trialogue/>

※この機会に広くご報道いただければ幸いです。

お問合せ先 *本日は17時15分まで在席しております。

横浜美術館	【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】	横浜市西区みなとみらい3-4-1	Tel 045-221-0300(代表)
経営管理グループ	グループ長	檜崎	Tel 045-221-0307
経営管理グループ	広報担当	藤井、山本、梅澤	Tel 045-221-0319

報道関係者各位

2021年1月22日



語らう
3つの
コレクション

TRIALOGUE The 20th Century Western Art from the Collections of
Yokohama Museum of Art, Aichi Prefectural Museum of Art,
Toyama Prefectural Museum of Art and Design

横浜美術館・愛知県美術館・富山県美術館
20世紀西洋美術コレクション

11.14 sat — 2.28 sun
2020 — 2021

トライアローグ

「《王様の美術館》からつむぐ物語」入選作品発表 & 森山未来さん朗読による映像公開！

現在開催中の「トライアローグ展」関連イベントとして、出品作品のルネ・マグリット《王様の美術館》から創作した物語を募集したところ、1,000点を超えるご応募をいただきました。このたび、入選作品3点を決定し、この3つの物語を俳優・ダンサーの森山未来さんに朗読・パフォーマンスで表現していただいた映像を横浜美術館ウェブサイトと展覧会会場にて公開いたしました。



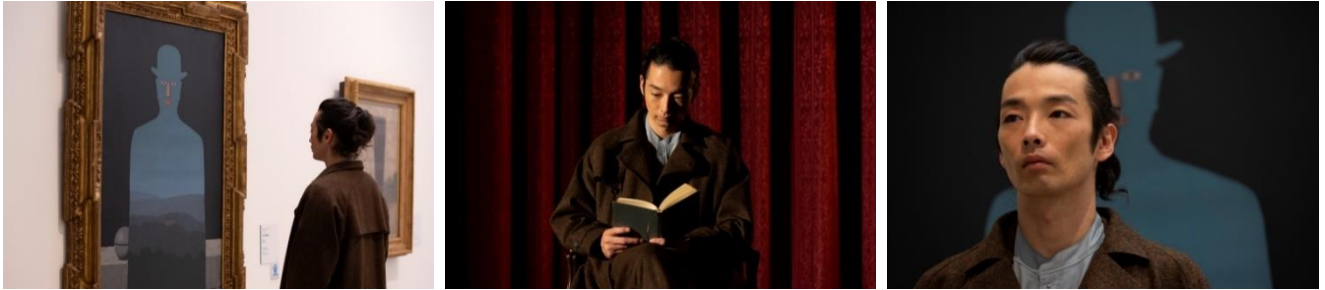
入選作品概要

約1,000点の応募作品には、一般の方からの作品に加え、横浜市内外の複数の学校が授業で取り組み、児童・生徒の皆さんの物語を送り届けてくださいました。数多くの魅力的な作品のなかから、厳正なる審査の結果、入選作品3点と佳作10点を決定。審査にあたっては、「絵画に描かれているものを起点として発想されているか」、「そこから《王様の美術館》の鑑賞を深めることができるか」という観点を重視しました。

募集期間・対象	2020年11月14日(土)～12月16日(水)・子ども～大人まで
応募点数	1,002点(一般272点、小・中・特別支援学校730点)
入選作品	「鏡男と不思議な絵」(日下 雪、東京都在住/20代/女性/大学生) 「泥棒さんのモノローグ」(中島 羽笛、横浜市在住/80代/男性) 「誰も知ることのない話」(富士 音羽、青森県在住/20代/女性/会社員) 他、佳作10点
審査員	横浜美術館館長 蔵屋美香、展覧会担当学芸員、主席エドゥケーター
発表方法	【入選】森山未来さんによる朗読映像とテキストを、横浜美術館「トライアローグ展」会場と横浜美術館ウェブサイトにて公開 【佳作】テキストを横浜美術館ウェブサイトにて公開

森山未来さんによる入選作品の朗読・パフォーマンス

入選した3つの物語を、俳優・ダンサーの森山未来さんが朗読し、さらに物語の世界観をパフォーマンスで表現していただき、映像化しました。その映像をウェブサイトと本展会場にて公開いたします。



【森山未来さんコメント】

謎めいた感じや薄ら寂しい空気感が3篇の物語に通底しているような気がして、この絵に何かそういう力があるのかなあと思いながら読みました。お三方それぞれがどういうイメージでその物語を描いたのかを想像しながら（身体表現で）遊びました。楽しかったです。

【俳優・ダンサー】5歳から様々なジャンルのダンスを学び、15歳で本格的に舞台デビュー。ダンス、演劇、映像など、カテゴリーに縛られない表現者として活躍。主演映画「UNDERDOG」が現在公開中。

入選作品と佳作作品のご紹介、また森山未来さんによる朗読・パフォーマンス映像を、横浜美術館ウェブサイトにて公開いたしました。ご自宅からオンラインでもぜひご覧ください。

<https://yokohama.art.museum/education/online/magritte.html>

トライアローク 横浜美術館・愛知県美術館・富山県美術館 20世紀西洋美術コレクション

いま日本で観ることができる、珠玉の20世紀西洋美術が横浜に集結。国内の各地域を代表する公立美術館3館が誇る西洋美術コレクションから、ピカソ、ミロ、ウオーホルらの約120点の作品により、表現手法と概念の刷新が繰り返された20世紀の西洋美術の足跡をたどります。当館長期休館前、最後の展覧会となる本展に、ぜひご来場ください。※本展は日時指定予約制です。詳細はウェブサイトにてご確認ください。

会期:2020年11月14日(土)~2021年2月28日(日)

会場:横浜美術館(横浜市西区みなとみらい3-4-1)

開館時間:10時~18時 *入館は17時30分まで

休館日:木曜日(2021年2月11日を除く)2月12日(金)

展覧会特設サイト:<https://yokohama.art.museum/special/2020/trialogue/>



ルネ・マグリット《王様の美術館》
1966年 油彩、カンヴァス
130.0×89.0cm 横浜美術館蔵

<本件に関するお問合せ>

プレスリリースお問合せ

横浜美術館 広報担当 (藤井、山本、梅澤)

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1

Tel. 045-221-0319 Fax. 045-221-0317 Email: pr-yma@yaf.or.jp